

人格の心理学

責任者 : 堀毛 一也 非常勤講師 (C1)、松岡 和生 非常勤講師 (C2)
担当講座 (科) : 共通教育センター

講義 21 時間
単位 1 単位

学 年

1 学年 後期

学習方針

基本理念 :

人格 (パーソナリティ) の心理学は、個人差に着目する差異心理学から発展したものであり、各種の心理検査を開発する母胎の役割を果たした分野である。現在では、心理療法やカウンセリングなど臨床分野を支える基礎領域として重要な位置を占めている。

一般目標 (GIO) :

(1) クラス 1 (堀毛クラス)

講義では主に性格の諸側面について概説する。これらを通じ人間の理解の仕方の多様性について理解を深めると共に、代表的な心理アセスメント技法についても具体的な認識を得る。

(2) クラス 2 (松岡クラス)

講義では欲求とフラストレーション、性格の諸側面、そして知能と知性について概説する。これらを通じ人間の理解の仕方の多様性について理解を深めると共に、代表的な心理アセスメント技法についても具体的な認識を得る。

到達目標 (SBOs) :

(1) クラス 1 (堀毛クラス)

1. 人間の性格における遺伝と環境の関係について説明できる。
2. 性格の進化論的發展過程を述べるができる。
3. 性格類型論と性格特性論の代表例をあげ、各々の特徴を説明できる。
4. 性格の神経生理学的基盤について説明できる。
5. 精神分析的な人間理解について説明できる。
6. 人間の動機や目標・自己制御について説明できる。
7. 人間の社会—認知的な理解のしかたについて説明できる。
8. 心理検査の種類と技法について説明できる
9. 心理検査の信頼性と妥当性の意味を説明できる。

(2) クラス 2 (松岡クラス)

1. 精神分析的な人間理解について説明できる。
2. 交流分析のモデルに基づいた自己分析ができる。

3. 欲求とフラストレーションについて基本知識を得る。
4. 自我防衛について代表的な例をあげて説明できる。
5. 性格における遺伝と環境の関係について説明できる。
6. 性格類型論と性格特性論の代表例をあげ、各々の特徴を説明できる。
7. 心理検査の種類と技法について説明できる。
8. 心理検査の信頼性と妥当性の意味を説明できる。
9. 知能検査と発展と近年の新しい知能観を説明できる。

講義日程

受講者を2グループに分け、クラス1（堀毛クラス）は火曜日2時限目、クラス2（松岡クラス）は金曜日1時限目に授業を行う。

クラス1（堀毛クラス）

（第1講義室）

クラス	月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内容
1	9/14	火	2	共通教育センター	堀毛非常勤講師	パーソナリティとは何か パーソナリティ研究の歴史と方法
1	9/21	火	2	〃	〃	自己概念と適応
1	9/28	火	2	〃	〃	特性論の基盤
1	10/19	火	2	〃	〃	ビッグ・ファイブ研究の進展
1	10/26	火	2	〃	〃	進化と人間性
1	11/2	火	2	〃	〃	行動遺伝学
1	11/9	火	2	〃	〃	気質と愛着
1	11/16	火	2	〃	〃	パーソナリティの生涯発達と物語論
1	11/30	火	2	〃	〃	社会的認知論の基盤
1	12/7	火	2	〃	〃	パーソナリティの社会的認知論
1	12/14	火	2	〃	〃	パーソナリティの動機・目標論
1	1/4	火	2	〃	〃	特性論への批判
1	1/11	火	2	〃	〃	文化とパーソナリティ
1	1/25	火	2	〃	〃	パーソナリティのアセスメント

クラス 2 (松岡クラス)

(第 1 講義室)

クラス	月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
2	9/17	金	1	共通教育センター	松岡非常勤講師	心理学におけるパーソナリティ理解の方法
2	9/24	金	1	〃	〃	精神分析的人間理解
2	10/1	金	1	〃	〃	交流分析とエコグラム (1) : エコグラム検査の実施と自己分析
2	10/22	金	1	〃	〃	交流分析とエコグラム (2) : 交流パターンの分析と対人関係の視点
2	10/29	金	1	〃	〃	欲求とフラストレーション (1) : 欲求の基本的理解、フラストレーションと適応、対処
2	11/5	金	1	〃	〃	欲求とフラストレーション (2) : フラストレーションとコンフリクト
2	11/12	金	1	〃	〃	欲求とフラストレーション (3) : 自我防衛機制
2	11/19	金	1	〃	〃	欲求とフラストレーション (4) : 学習性無力症、欲求の階層説と自己実現の欲求
2	11/26	金	1	〃	〃	性格の心理学 (1) : 性格とは?
2	12/3	金	1	〃	〃	性格の心理学 (2) : 性格類型論と性格特性論
2	12/10	金	1	〃	〃	性格の心理学 (3) : 心理検査の信頼性と妥当性
2	12/17	金	1	〃	〃	知能と知性と心理学 (1) : 知能の基本的考え方と知能検査
2	1/7	金	1	〃	〃	知能と知性と心理学 (2) : 新しい知能観の展開その 1
2	1/14	金	1	〃	〃	知能と知性と心理学 (3) : 新しい知能観の展開その 2

教科書 (教)・参考文献 (参)・推薦図書 (推)

	書 名	著者名	発行所	発行年
教	パーソナリティ心理学	榎本博明、安藤寿康、堀毛一也 (共著)	有斐閣アルマ	2009

成績評価方法

「人格の心理学」成績評価は、試験成績を 80%、出席及びレスポンスカードを 20%として行う。

オフィスアワー

担当教員	方式	曜日	時間帯	備 考
松岡非常勤講師				授業終了後
堀毛非常勤講師				同上